

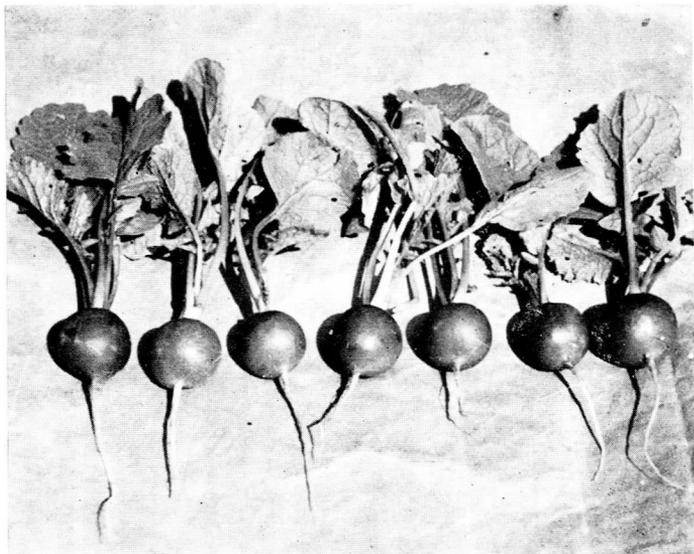
雪印が  
お奨めする  
**育成選抜品種の解説**

**だいこん** (雪印改良早生赤丸二十日)

(一) 育成選抜の目的と経過

赤丸二十日大根の多くは輸入種に原種をもとめて採種されている。国内で採種すると葉が大きくなり根の肥大も劣るといわれ

ている。輸入種のスカレットグローブをもとにして、形、揃い、色の点で輸入種と比較して遜色ないように改良したのが本種である。育成経過は株採種による系統育成を行ない、輸入種と絶えず比較しながら、数世代選抜を繰返して固定を図ったものである。



玉揃いの良い、肌の美しい雪印改良早生赤丸二十日大根

本種は品種試験の成績を見ても解るように、何れの輸入種と比較しても遜色がなく、むしろ揃い、色の点で秀れている優良種である。生育も早く早春露地にて二五〜三〇日

(二) 特性概要 (表 参照)

品 種 名	葉数	葉長	根径	根長	葉重	根重	R/T	根形 指数	異形 割合	色変 割合
レッドポイト	六八枚	三五	二・八	二・六	四・八	三・三	二・三	三	三%	七九%
コメポット	六二	九六	二・五	二・四	三・二	八・〇	二・七	三	三%	二七%
チェリーベル	五四	九一	二・四	二・三	二・三	八・三	三・六	二	充	七六%
アーリースカレットグローブ	五五	二八	二・六	二・五	四・三	三・三	三・六	二	充	三三%
スカレットグローブ	六六	三二	二・七	二・四	四・六	二・〇	二・五	三	三	七八%
雪印二十日大根	六二	二五	二・六	二・五	四・〇	二・三	二・三	三	三	三六%

(注) R/TとはR(根)のT(トップ、葉)に対する割合

(三) 栽培利用上の注意

二十日大根はサラダ用として周年市場、家庭用の洋菜として普及している。特に本種の栽培利用上の問題点はないが、一般的に二十日大根は新鮮味が大切で、なるべく若どりすることが大切である。播種法とし

ては条播も行なわれるが、広幅播にしてなるべくうす播にして、早めに間引くことが大切である。ジノミ、アブラムシがつきやすいので、播床にヘブタクロール等を肥料と一緒に施し、覆土した後、B・H・Cを一面に散布して初期の喰害から守るようにすれば、肌の美しいものがとれる。自家用、市場出荷に広く栽培されている優良種である。

二十日大根品種試験

(春播、播種後三〇日調査、雪印二十日大根を除き輸入種)

× × × ×